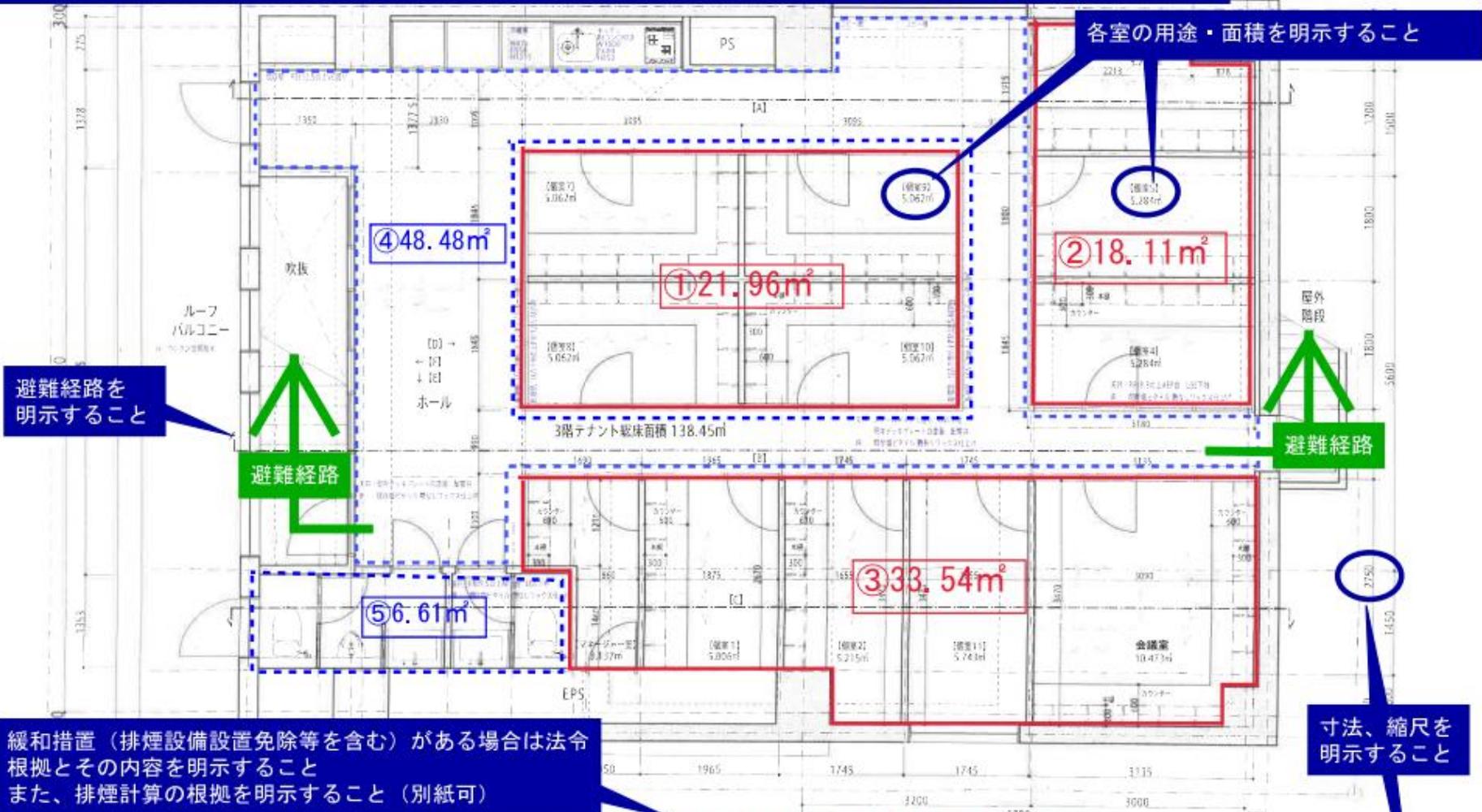


# ◆工事後図面の記入例

[避難経路や緩和措置を図示したもの]

(記載文字はつぶれがなく読みとれるものとする)



避難経路を明示すること

避難経路

各室の用途・面積を明示すること

避難経路

緩和措置（排煙設備設置免除等を含む）がある場合は法根拠とその内容を明示すること  
また、排煙計算の根拠を明示すること（別紙可）

寸法、縮尺を明示すること

- ①～③：各居室の内装を下地、仕上げとも不燃材かつ100㎡以下であり排煙免除（建設省告示第1436号-四-二（4））
- ④、⑤：防煙垂壁（H500）を下地、仕上げとも不燃材かつ100㎡以下であり排煙免除（建設省告示第1436号-四-二（2））

建築士等専門知識を有する方の記名があること

令和●年●月●日 ×××設計事務所  
東京 太郎

EP	■	■	■
GF	■	■	■
NEWA 建築士事務所 〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1 TEL: 03-1234-5678			
図名	図号	縮尺	1/50
作成	校核	承認	■